

『スタッフ紹介』

はなえくぼ扶桑の利用者様にはとても楽しい方がみえます。目と目が合うたびに「ありがとうございます。」とていねいに手を合わせてくださったり、じっと座っているだけでお地蔵様のように可愛い姿だったり、介護させて頂く立場なのに、私の心はすっかり癒されています。

入社して5ヶ月経ちました。最初の頃は仕事を覚えることで精一杯！体の痛みと疲れで、はたして続けていけるのだろうか・・・と悩んだときもありましたが、そんな利用者様のお陰で、今日も出勤して良かった。明日も頑張ろう！と励まされています。

はなえくぼ扶桑介護職員 H. T

『認知症介護実践者研修を受講して』

平成26年夏、認知症介護実践者研修に参加しました。グループホームだけでなく特別養護老人ホームのスタッフや看護師、地域包括支援センターのスタッフなどさまざまな人が参加されていました。

施設実習では、トイレ誘導の声かけをテーマに取り組みました。自分自身が実習に取り組む中で、また他の方の実習報告を聞いて感じたことは、連携の重要性です。他スタッフや会社、取り組む内容によっては地域の方の協力なしでは何一つできないのだと感じました。

介護をする際、スタッフ一人ひとりや会社の方針など、皆の考えにばらつきがあるのは当然だと思います。そこに必要なのは、皆で話し合い、同じテーマ、目標を持って実践することだと思いました。

はなえくぼ扶桑介護職員 H. S (認知症介護歴4年6ヶ月)



今月の新作はリンゴパン



毎月恒例のスタッフが焼くパンのバイキング。
毎月新作パンが登場するので、選ぶ楽しみも
増えます(*~*~*)

おねがい
ご不要となった綿の布、衣類、タオル等が
ございましたら、はなえくぼまでお持ちく
ださい。ちょっとした汚れを拭くのに使用
させていただきます。

『秋の行楽』

10月24日、恒例になっている秋の行楽に出かけました。楽しみにされている様子が服装からも感じられるようなおしゃれな装いでの出掛けでした。

最初に北名古屋市にある昭和日常博物館に行きました。昭和中期頃の衣装の顔出しパネルで記念撮影をしたり、洗濯機のローラー式しぼり機を見て「これこれ、使ってた！」と笑顔で話してくださったり、ワラで作った保温機を「これネコって言うんだよ」と使い方などを解説して下さる方もいらっしゃいました。

土間を再現した家屋、お風呂、食事風景、ミゼット、荷台付き自転車等々の昔懐かしい展示品を見ながら、懐かしむ利用者様、新発見のスタッフで会話も弾み楽しいひとときでした。

次に立ち寄ったスイーツのアウトレットショップでは、お店の中庭でスイーツを満喫。お店の予約の都合でデザートと昼食が入れ替わってしまいましたが、昼食は食堂で銘々好きなおかずを選んで召し上がって頂きました。

観る！食べる！しゃべる！とおおいに楽しんで頂き、無事に終わることができました。皆様ありがとうございました。

追記 ホームに戻ってからの旅行記ビデオ鑑賞会では、テレビに映るご自分の姿に大喜びの利用者様に、スタッフの疲れも吹っ飛びました。

はなえくぼ扶桑介護職員 S. K



『利用者様の思いに寄り添った介護を目指して』

ある日の朝食後のことです。口腔ケアをして頂こうと思いAさんに声をおかけすると、何やら両手でハンドルを持っているような仕草をされました。

「車イス？」と思い持って行くとAさんの思いとは全く違っていました。ふとテーブルの上を見ると、カゴに洗ったままのお椀がいくつも入っています。お椀とふきんをお渡しすると、慣れた手つきで上手に拭いてくださいました。

認知症になってもできることはたくさんあります。利用者様お一人おひとりのできることを見だし、ご自分でやって頂くことで、「自分は役に立っている」と思い安心して生活できるのではないのでしょうか。

思いを口に出すのが困難な利用者様もたくさんおられます。常に利用者様の心に寄り添った介護を心がけていきます。

はなえくぼ扶桑管理者 可児 みさ子



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398
(0587) 91-0110
グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小枳町長者毛西132番地
(0587) 52-3808
はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています